

NPO



No.16

works Note



いけばなミュージアム

飯尾 しづ子 〇 SHIZUKO

Vol ⑥



小原流一級家元教授
日本フラワーデザイン専門学校講師
NPOいけばなworks賛助会員



素材：プラスチックのコップ、ビニール紐
第2回 箱根神社芦ノ湖畔現代野外いけばな展出品作

湖畔の波に逆らってみても所詮は流されてしまう泡沫(うたかた)に過ぎないでしょう。



枯れた木から溢れ出たものは…?何…?
神社の壮大な木々の中に手を加えてみました。
素材：シュレッターから出た紙くず
第5回 近江神宮の森野外現代いけばな展出品作

定期総会開催さる

第四回社員総会 平成十九年五月三日
第五回社員総会 平成二十年五月二日
第六回社員総会 平成二十一年五月二日

会場は近江勸学館(勸天智聖徳文教財団)の会館にて開催されました。社員(正会員)の方には資料が配布されていますが、決算の概要は次の通り。

平成十八年度収入約四百七十七万円

支出約四百八十五万円

平成十九年度収入約二百一十万円

支出約百七十万円

平成二十年度収入約二百五十四万円

支出約二百六十五万円

役員改選、監事(監査役) 杉崎宗雲 任期満了退任、各期事業報告は別紙三枚同封してありますのでご参照下さい。賛助会員の方で詳しく閲覧を希望されます方は事務局にお申し出下さい。郵便希望の方は送料・印刷費をご負担頂きます。又、すべての事業に関して報告書を作成しています。正会員、賛助会員対象となりますが、郵送料込で各千五百円にして頒布しています。子供教室事業は各支部にての開催となっておりますが同様に報告書を作成してあります。希望の事業名をお書きの上御送金頂けたらお送りします。

△会員を募集しています▽

正会員：社員となります 年額一万円

賛助会員：社員以外の会員 年額一万円

通信会員：ワークス・ノートの送付案内などのみ 希望の方 年額一千元

△今後の事業について▽

○「天皇陛下御在位廿年記念」

日光世界遺産登録十周年記念奉祝華會

十一月二十一日から二十三日まで日光山輪王寺

紫雲閣「階洋室」階和室にて華展を開催致します。

○「いけばなworks note」配布に当たって

前号十五号まで残部はすべてなくなりました。創

刊号より御希望の方には、コピーにての配布となります。

コピー代、送料実費にて頒布。

今号に創立より本年までの事業活動報告を同封しますので、ご参照下さい。



きもの着付け

着付け教室／技術者派遣

個性美学理論にもとづく和装魅力術
NPO法人 尚美流 全日本和装協会
教室案内 www.shobiryu.jp Tel: 0120-81-0550

社団法人
華道未生流 総家
家元 和田高甫

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 2-5-15
Tel (06)-6231-1881 Fax (06)-6231-4127
(URL) <http://www.ikebana.co.jp>
(E-mail) info@ikebana.co.jp





近江神宮の森 野外現代いけばな展

第四回 十九年五月三日〜六日
 第五回 二十年五月三日〜六日
 第六回 二十一年五月二日〜六日

主催 後援
 いけばな Works
 京都新聞滋賀本社
 フロアリスト
 財天智聖徳文教財団
 近江神宮

写真 川中啓一

標記の野外展は平成十六年より日本の中心地とも言える大津市に鎮座する近江神宮(佐藤久忠宮司)の広大な境内にて続けて開催されています。当初四十二作の出品から初まり、第六回展では十作と年々減少はしていますが、東西の作家が交流し、神域とは思えないほど自由に制作が出来る場からの現代いけばな作品の発信空間として、思い思いの作品が作り出されました。今回は三分分となりますが、まとめて掲載させて頂きます。氏名の後の数字が開催展(一)が居住地の表記となっています。(順不同)

又、五回展よりは、審査制が加わり、後援各位より表彰されています。(同封のプログラムを参照下さい)



波邊華靖 ④ (東京)



松本よしみ ④ (和歌山)



破入一瑛 ④ (兵庫)



東 敦子 ④ (大阪)



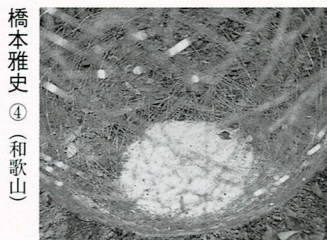
日高容子 ④ (東京)



荒井浩行 ④ (滋賀)
 荒井緑甫 ④



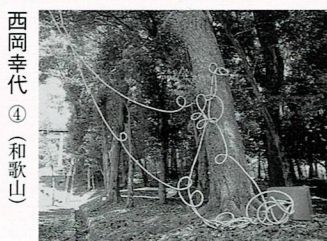
飯尾しづ子 ④ (東京)



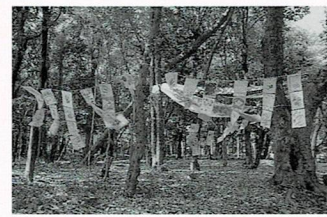
橋本雅史 ④ (和歌山)



島本素里 ④ (和歌山)



西岡幸代 ④ (和歌山)



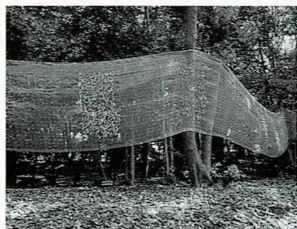
杭ノ瀬子ども会50名 ④ (和歌山)



中江孝子 ④ (和歌山)



松本博成 ④ (京都)



菅原千陽美 菅原佳往里 ④ (和歌山)



水澤洋末 ④ (大阪)



勸修寺希代子 ④ (大阪)



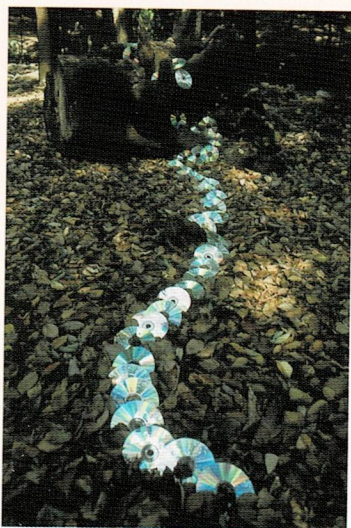
伊東豊遊 ④ (大阪)



片山まき ④ (和歌山)
 片山みか ④

近江神宮の森

野外現代いけばな展

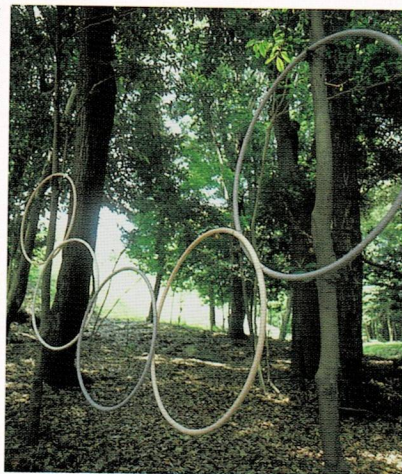


福永八千代 ④ (和歌山)

芳賀靖嗣 ④ (京都)

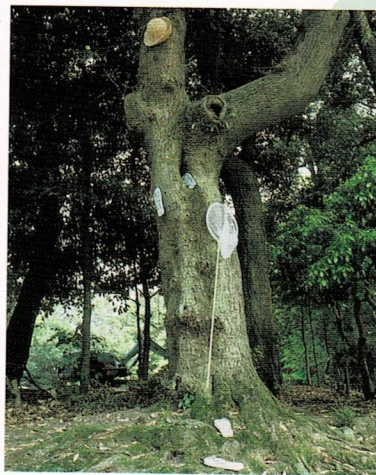


藤本香代 ④ (和歌山)

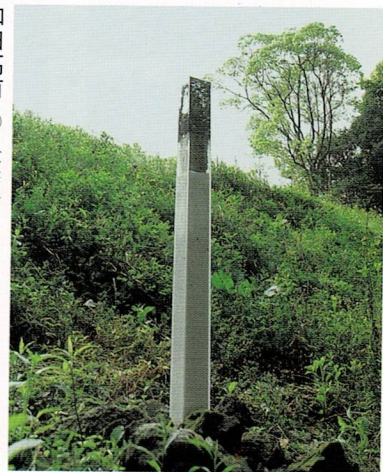


尾崎雅子 ④ (京都)

小池裕美 ④ (和歌山)



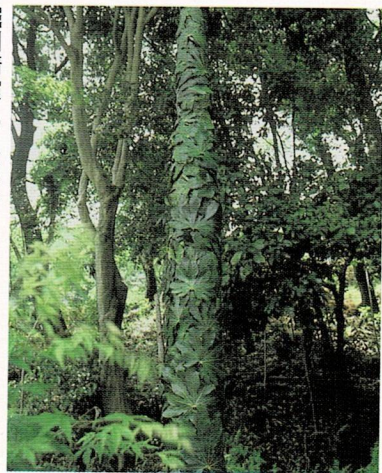
和田高甫 ④ (大阪)



小野原典子 ④ (和歌山)



堀川靖霞 ④ (大阪)



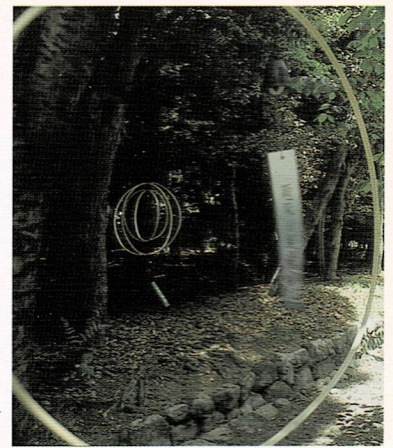
平成二十二年は開催地の近江神宮が昭和十五年紀元二千六百年に創建されて十一月七日に御鎮座七十年を迎えますので、本展も「近江神宮御鎮座七十年記念展」として五月二日～五日まで開催致します。多くの方の御参加をお待ち申し上げます。



和田俊雪 ⑤ (千葉)



羽栗まゆみ 宮城富子
瀬古理枝子 中野律子
⑥ (京都)



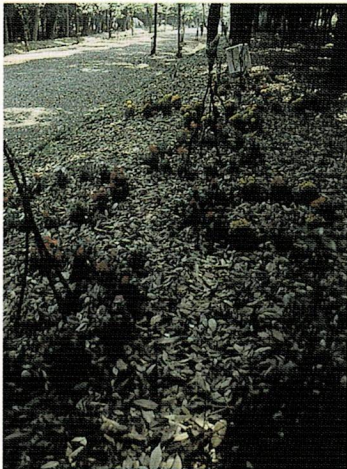
松本博成 ⑤ (京都)



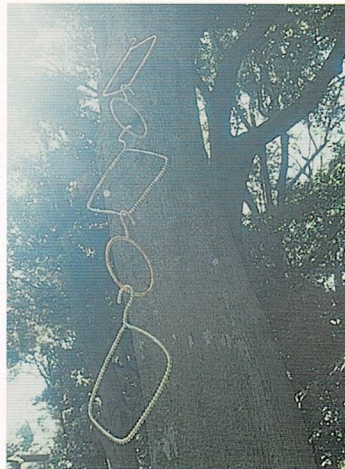
Team Arai ⑤ (滋賀)



杭ノ瀬子ども会 ⑤ (和歌山)



華霞朋グループ
藤田華秋 亀井霞馨
日高梅朋 ④ (神奈川)



小池裕美 ⑤ (和歌山)



福永八千代 ⑤ (和歌山)



渡邊華靖 ⑥ (東京)



榎本博子 平 香代 小倉真澄 野久保祝子
⑤ (和歌山)

本展には後援各社より賞
が出されていますが、誌面
紹介はいたしません。

表紙作品
堀川靖霞 ⑤ (大阪)

渡邊華靖 ⑤ (東京)



松本博成 ⑥ (京都)



和田高甫 ⑥ (大阪)

東 敦子 ⑤ (大阪)



齋藤菜穂 ⑤ (兵庫)



尾崎雅子 ⑤ (京都)



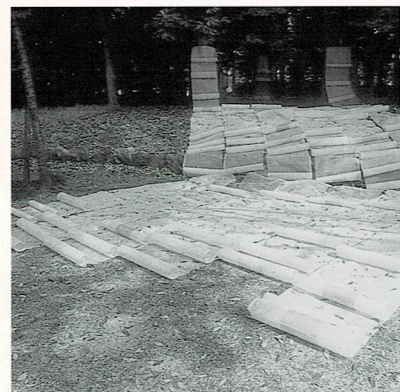
尾崎雅子 ⑥ (京都)



飯尾しづ子 ⑥ (東京)



和田俊雪 ⑥ (千葉)



Team Arai ⑥ (滋賀)



飯尾しづ子 ⑤ (東京)



芳賀靖嗣 ⑤ (京都)



齋藤菜穂 ④ (兵庫)

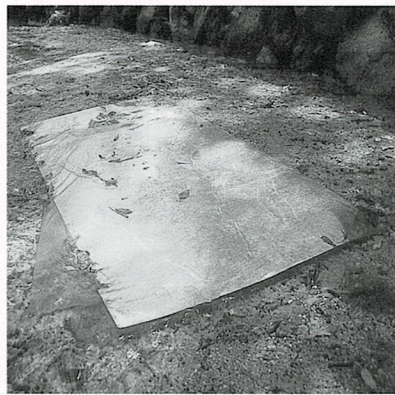
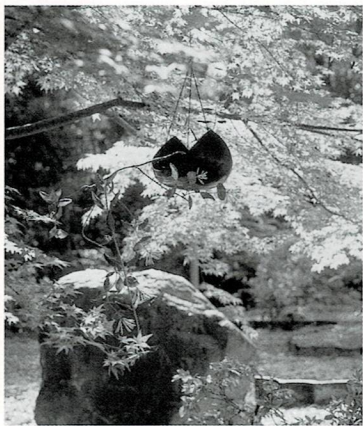
和田俊雪 ④ (千葉)



山内瀬舟 ④ (神奈川)

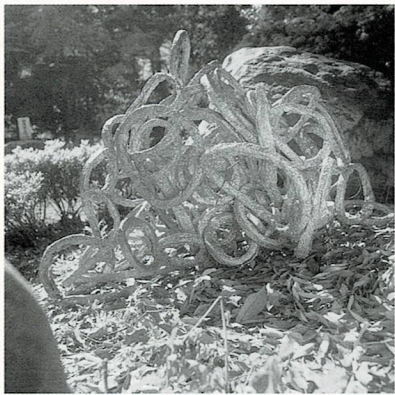


和田高甫 ⑤ (大阪)



橋本雅史 ④ (和歌山)

拔井千津子 ⑤ (和歌山)



村田明子 ⑤ (和歌山)



藤田華秋 日高梅朋 清水晃代 ⑤ (神奈川)

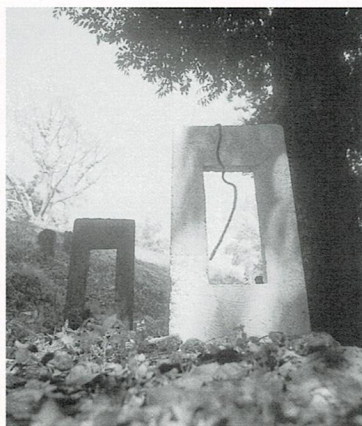
山内瀬舟 ⑤ (神奈川)



山内瀬舟 ⑥ (神奈川)



福永八千代 ⑤ (和歌山)



破入一瑛 ⑤ (兵庫)



箱根神社 芦ノ湖畔 野外現代いけばな展

主催
後援

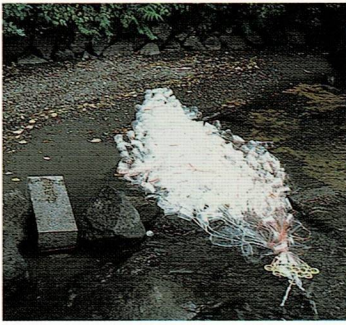
いけばなWORKS
JOURNALS
花卉園藝新聞社



安川緑光 (東京)



山本修子 (神奈川)



飯尾しづ子 (東京)



山内瀬舟 (神奈川)



和田俊雪 (千葉)



佐藤寿新 (東京)



渡邊華靖 (東京)



開催奉告祭を終えての記念写真

写真 深見耕一

箱根神社 (小澤修二宮司 神奈川県箱根町鎮座) の御理解御協力により、標記の野外展を第一回展開催平成十七年より三年振りとして、平成二十年八月二十三日から二十五日まで開催されました。今回はいけばな以外の雨の中といった開催でした。

(同封のプログラムを参照下さい)



福永八千代 (和歌山)

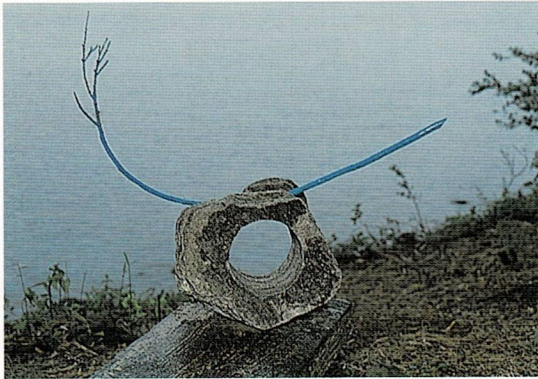


日高容子 (東京)



日高梅朋 (神奈川)

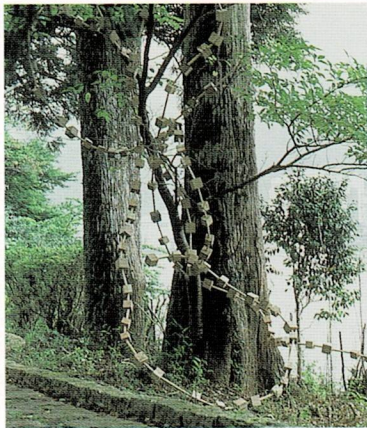
小林葉雪 (千葉)



石橋江遊 (福島)

内山寿峰 (千葉)

本展には審査制として後援各社より賞が出されています。



和田高甫 (大阪)



角隆雪 (千葉)



鈴木理美とその仲間たち (静岡)



自由民主党本部玄関飾花

主催 自由民主党広報本部
協力 NPO いけばなworks

写真 事務局

第1回 創美流華道 渡邊華靖



第2回 創美流華道 長谷川溪風
6/23~7/7

第3回 創美流華道 田中詢穂



第4回 創美流華道 岡田鳳梢



第5回 創美流華道 佐野理嘉
8/4~8/11



第6回 創美流華道 立花翠松
8/11~8/18

NPO法人 伝統文化と新しい文明の研究機構 「にっぽん文明研究所」

代表 奈良泰秀

“いけばなを通じて自らの精神世界を確立する”ことを目指す華道講座

「にっぽん文明研究所」華道講座

かたちを超え 自由に 創造的に 個性的に 自分の花をいける

事務局 〒222-0034 横浜市北区岸根町68-1
TEL 045 (481) 9361 FAX 045 (491) 7461
E-mail info@nippon-bunmei.jp http://www.nippon-bunmei.jp



歴史研究

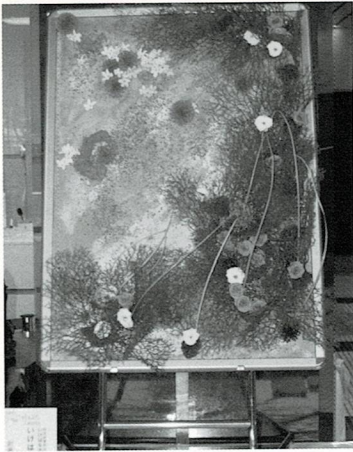
歴史研究会ご入会のおさそい

◎歴史研究会はいわゆる学術団体ではありません。「歴史を楽しむ広場」作りをしている全国歴史愛好家のための文化機関です。歴史好きのあなたにお役に立ちたく、いろいろとプランを考えています。是非ともご入会いただきたくお誘いいたします。

★見本として、雑誌『歴史研究』を贈呈します。下記へご連絡ください。

歴史研究会事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-14-10 五反田ハイム504
TEL 03 (3779) 3127/FAX 03 (3779) 5063



第13回 創美流華道 菅野春祐
11/10~11/25



第14回 創美流華道 杉本彩凰
11/25~12/8

本会では平成二十年六月二十三日より、自由民主党のご理解を得て、党本部であります、自由民主党会館玄関に、いけばな展示のスペースを作って頂き、三百六十五日、自民党をおとすれる、国内外の要人をいけばなで迎える場として展示好評であり、年内は諸流派の出版者も決まっていたのですが、今回の選挙の結果、党の方針変更にて34回にて残念ではありますが、一時中止となりました。再開を機したく存じます。



第10回 創美流華道 唐澤嶺凰
9/29~10/14



第11回 創美流華道 齊田粹松
10/14~10/27



第12回 創美流華道 窪田穂蘭
10/27~11/10



第7回 創美流華道 大島溪舟
8/18~9/1



第8回 創美流華道 桑原永穂
9/1~9/16



第9回 創美流華道 加藤慧凰
9/16~9/29



社団法人 華道 瑩心会

東京都渋谷区恵比寿南1-12-1 ☎・FAX03 (3713) 3730
<http://homepage2.nifty.com/eishinkai/>

インターナショナル花の専門学院
マナコフラワーアカデミー

学院長 真子 やすこ

四谷スクール

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-11-2 龍文堂ビル8F
TEL 03 (6850) 3103/FAX 03 (6850) 3105

町田スクール・本部事務局

〒194-0013 東京都町田市原町田4-7-12 イコー第2ビル3F
TEL 042 (726) 1187/FAX 042 (726) 1283

〈大阪・九州・鶴川・バリ他日本全国、海外に教室多数〉



第22回 創美流華道 渡邊華蘭
3/25~4/7



第23回 創美流華道 齊田粹松



第24回 古流薫風会 篠澤理風
4/13~4/27

第19回 創美流華道 山内瀬舟



第20回 日新流 佐藤寿新



第21回 小原流 飯尾しづ子
3/9~3/25

第15回 創美流華道 生駒粹真



第16回 創美流華道 渡邊華靖
12/22~1/19



第17回 創美流華道 渡邊華靖
1/19~2/26



第18回 創美流華道 渡邊華璋
1/26~2/12

7 / 27 ~ 8 / 10
第32回 遠州流 名鏡一富



8 / 10 ~ 8 / 24
第33回 古流松峰会 今井理正



8 / 24 ~ 8 / 28
第34回 佳水流 木原草水

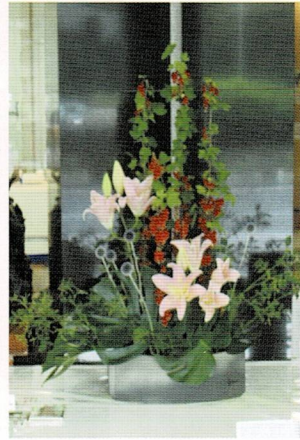


6 / 1 ~ 6 / 15
第28回 創美流華道 渡邊華靖



第29回 勅使河原和風会
小林扇松 6 / 15 ~ 6 / 29

6 / 29 ~ 7 / 13
第30回 いけばな雪舟流 増野和子



7 / 13 ~ 7 / 27
第31回 小原流 江原京子



5 / 7 ~ 5 / 16
第25回 遠州流一森会 名鏡一富



5 / 14 ~ 5 / 18
第26回 遠州流一森会 田口一輝



5 / 18 ~ 6 / 1
第27回 龍生派 和田俊雪



伝統文化いども教室事業について

〔平成十九年度事業に当って〕
 一昨年起的原稿で古くなってはいますが参照までに掲載させて頂きます。
 本年で五年目を迎える文化庁委嘱事業伝統文化子供教室全体で四一七〇の採択がありその内、華道の分野では約八百八十件の採択がなされ、二億六千万円の予算の元に、平成十九年度流派別に流名が判明している教室採択数は次の通りとなっています。(確定数ではありません)

- 小原流……………二七
- 池坊……………一六三
- 草月流……………二九
- 龍生派……………一六
- 創美流……………八
- 一葉式……………七
- 石田流……………七
- 未生流……………六
- 錦城松應会……………六
- 錦花池坊……………五
- 日本華道院……………四
- 嵯峨御流……………三
- 古流松海会……………三

松月堂古流、未生流庵家、松風古道会、日本古流……各二、錦城古流、梶井宮御流、清泉古流、清泉流、竹青華道会、成月流、宝生流、五十鈴古流晴海会、古流東洋会、相阿弥流、馨心流、映月会、桂古流、古流崇顕流、龍小古流、京葉古流、都古流美和会、池坊正流、翠香流、小松流、正風未生流、佳生流、中山甫会、未生正流一、生流、風馨流、専正池坊、成和御流、新池坊、草風古流、新池坊、草風古流、未生流笹岡、花雲安流……各一などの流名があがっていますが、三倍以上が実行委員会や流名が明記されていない団体となっています。

また、複合型華道については約七万件採択されていますが、その内どの程度がいはばなどの複合型かは不明です。また、華道連盟や協会等も支部という形で流単位の所は増えてきていますが、合同でやっている所は減ってきています。本年は約四十ヶ所見受けられました。

また、採択額の方も、昨年同様多い申請額の所は減額とされていて、九十万円の申請でも最高約五十七万円の採択、全体では二十万～三十万のところが多くみられます。最低額はなんと三万円となっており、このような大幅な減額の中での事業内容は当初提出したものの変更は原則認めないとの方針では、どう考えても運営が難しいとの声が各方面から聞かれています。当然採択額が変われば事業も見直すという所が本来であるうかと感じます。また、各市町村の対応も本年目となり、それぞれに協力、支援等のルールが出来てきたようです。しかし、一部では提出窓口(この窓口も各市担当が、生涯学習課、教育委員会庶務課、文化財保護課等さまざま、その窓口になった所により、その後の協力、支援の条件が異なっていくように思えます。特に地方では、提出文書の作成から会計まで、自治体公民館等の職員がバックアップしているのが現状です)としての機能以外は協力しないという自治体もある一方、会場の手配から会場の無料提供、参加者募集に当たって市報での告知、学校長会での説明、チラシの配布にあたっての学校連絡便の利用まで全面的に

協力いただけている自治体もあり、子供達を指導する以前に、労力を使われている有様です。このような点も、国が一定の協力指標(学校教育の延長線上の事業として、自治体の教育委員会や、生涯学習課、学務課等に対して助成事業の説明協力文書など)を作った頂ければ、もっとスムーズにご支援をいただけるものと思っています。

〔平成二十年度事業に当って〕
 毎年採択数など掲載させて頂いてますが、各流派別のどの程度の採択額が計上されたのか大まかな所ですが一覽とさせて頂きます(金額・件数共に正確ではありません)とさせていただきます。特に件数は特定出来ないものがあります(三百万以上あります)

- 小原流……………三百四十件…一億五千万円
- 池坊……………三百五十件…三億三千万円
- 草月会……………二百五十件…八百万円
- 龍生派……………十五件…四百万円
- 創美流……………八件…四百万円
- 石田流……………六件…百九十万円
- 一葉式……………五件…百二十万円
- 古流松應会……………五件…百二十万円
- 未生流……………五件…百四十万円
- 未生流庵家……………四件…百二十万円
- 日本華道院……………三件…九十四万円
- 錦花池坊……………三件…百九十万円
- 嵯峨御流……………三件…六十五万円
- 松月堂古流……………三件…六十五万円
- 松風花道会……………三件…四十六万円

〔平成二十二年事業〕
 本年、民主党政権に移行し、事業仕分けとして本子ども教室事業も対象となり、廃止の対象となりました。今後の移向を見守って参りたく存じます。

子供教室事業予算額	内華道分野採択額
十五年	約七億円
十六年	約十一億円
十七年	約十三億円
十八年	約十五億円
十九年	約十七億円
二十年	約十九億円
二十一年	約二十億円
二十二年	約二十億円

以下流名のみ
 古流崇顕流、竹青華道会……各一件
 佳生流、錦城古流、古流東洋会、五十鈴古流、小松流、翠香流、成月流、正風未生流、清泉古流、未生正流、未生流笹岡、華道真養未生……各一件となっています。

〔平成二十一年度事業に当って〕
 本年で七年目を迎える子供教室事業の全体決算、予算と、華道関係(複合型を含まない)の採択額の一覽並に、採択状況を一覽として掲載させて頂きます。

伝統文化いども教室 分野別採択状況

分野名	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
神楽	124	111	96	87	68	96	58
獅子舞	118	94	81	68	60	65	34
お囃子	260	198	171	128	103	73	75
民謡・民踊	93	82	75	64	90	176	117
祭り行事	105	82	39	50	49	55	—
地芝居・人形芝居	57	52	50	41	54	57	47
能楽	104	97	91	78	56	33	21
伝統工芸	69	54	46	49	32	25	22
邦舞	268	233	235	187	151	131	62
和太鼓	317	266	245	182	147	120	85
邦楽	294	250	245	210	178	173	95
詩吟	27	21	22	22	22	17	7
短歌・俳句	—	9	8	9	6	4	—
百人一首・カルタ	90	74	35	24	9	6	1
囲碁	124	110	88	65	56	54	49
将棋	92	90	88	62	67	47	42
茶道	447	412	354	285	204	173	105
華道	1,024	916	883	706	614	357	437
武道	235	178	126	94	59	40	35
書道	82	71	48	22	11	6	4
きもの着装・礼法	266	255	190	167	152	58	46
大正琴	7	14	7	6	10	4	—
その他	328	279	237	175	72	35	35
複合型	701	746	711	584	325	215	174
計	5,232	4,694	4,171	3,365	2,595	2,020	1,551

プリザーブドフラワーサイト OPEN!
 生花のようないきいき感がいつまでも…
<http://www.florist-ran.jp/>
 アトリエ フローリストラ
 奈良県北葛城郡王寺町明神4丁目1-24 TEL 0745 (32) 7251

プロフローラは、フラワーデザイナーのためのドライフラワー、プリザーブドフラワー、シルクフラワー、花器、デザイン資材のお店です。

PRO FLORA

有限会社 プロフローラ
 〒162-0067 東京都新宿区富久町13-14
 phone:03-3350-8757(代表) fax:03-3350-6638
<http://www.pro-flora.com>



学校華道・子供教室の流派内での取り組について

近年は子供教室事業の助成活動の影響でいくつかの流派には、学校華道や子供教室事業に対して独自の助成事業や支援活動が活発化しています。特に多く見られるのが、華道、茶道の流派における免状の子供用料金の設定と、就職に有利に用いられる様に指導し免許を進めるなどの活動も見られる様です。

その中で特化して力を入れているのが池坊であり、一例として、一部をご紹介申し上げます。

学校華道支援事業として、一定の内容を満たす幼稚園からすべての学校を対象に華道用具を六万円相当又、高校以上で三十校まで一定の条件を満たすものは華道用具十万円相当の助成があり、又、学校華道用ポスターの配布、教材ビデオの無料貸出等を行っています。これに合せて学生会員は、会費を免除され、なをかつ、卒業後一年以内に会員登録される場合は入会金免除の特典を受けるなど、さまざまな支援内容を持っています。これに合せて華道部での生花展の開催には、一萬円の助成等や、無報酬の指導者は一萬円の助成をするなどをして、活動内容の把握にも努めている様であります。特に子供教室事業には、申請を進めて、不採択となっても、不採択教室助成を出し、申請教室を増す努力をされています。

都 京 東 日本 理 解 教 育 推 進 事 業

平成十七年から教育推進校としての指定で幼稚園一校、小学校二十九校、中学校十六校、高校十校、盲ろう養護学校 四校で始まった伝統文化の推進校も、十八年度には副教材として「日本の伝統・文化」教材集一が発行され、十九年度から二十一年度までの三年間に渡り「日本の伝統文化理解教育推進モデル地域事業」のモデル地域指定を初め、毎年学校設定教材として設置実践している学校が増加しています。

海外への日本文化紹介事業について

国際交流基金では、毎年国際交流基金の関与が必要と認められ、事業が目的、趣旨に合致して現地にてのニーズが有る中で、外交関係への寄与の度合を計り、その事業が、具体性、実現性を十分もち、又、実施機関、協力機関、参加者の実績から、事業効果を計り、なおかつ費用対効果、資金調達、収支計画の妥当性を審査し採択されているとされています。主催による日本文化交流紹介派遣事業と助成による同事業があります。

その中でいけばなのは分野のみ、十九、二十、二十一年度事業を紹介致します。

主催事業

十九年度は十八分野二十四件が実施され、その内いけばは二件、池坊華道会による、ミヤンマー、バンラディッシュに於ける講演実演二名、百八十万円の実績額と助草月会による、コロンビア、ベネズエラ、ドミニカに於ける講演、実演二名、三八七万円の実績額にて。

平成二十年度は、助草月会によりスロベニア、セルビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、クロアチアに於ける講演、実演として二名、四百万円の予算額にて。

平成二十一年度もアラスラド、ノルウェー、ロシアに 草月会二名にて開催されます。

主催事業は過去の実績という事から新規流派の参加は大変にむづかしくなっています。

助成事業の方では、十九年度は、草月会、未生流笹岡、古流東洋会二十年度は、馨心流、NPOアジア文化交流協会(華道・書道)、日イケバナ・インターナショナル、華道家松原氏、(日本ベトナム平和友好連絡会議(草月流) 日本・スペイン国際文化交流(草月流・宝生流) 二十一年度はNPOアジア文化交流協会(書・華道白鳳会・茶道) などが各々十五万から六十万程度の助成を受けています。

後記

複数の組織をまとめる団体で発表会と懇親会のみといった業界団体はあまりなく、大きな展望を持った対外交流や、若手育成によるす野の拡充事業、研修事業に予算を持つて行くべきと存じますが、もつともいけばなといった業界があるのではないと言ってしまうべきです。

大きな連合展では、なんとか出版数をあまりへらさずに努力している所ですが、関連各地を見ていて、地域の市町村、公民館などでの華展はここ数年参加者が、へつてはいる所を多く見られる様になりました。この様な所では、参加費は一千円程度から無料までと低く定められている所が多いのですが、それでも花代がかかる、退流、退会をしたなどの理由を聞かれます。底辺が広がらなければ、いずれ、上部も同様になる事は目に見えているのですが、皆様の所はどうですか。

社寺仏閣には花は付きものです。神社にても神前はなくとも社務所に迎花をといった事が普通でしたが、今は、大社以外は、個人の所で夫人が好きでいけてるというものが以外はまったたくいいほど見なくなりました。仏閣にても僧籍の方も、華道をたしなむ方が多かったです。近年は大寺でも造華の仏前華を見る事が多くなって来ました。

我々華道家として出来るだけいけばな作品が一般に広がら、目に入る場でのいけばな展示に力を入れて参りたく思っています。

本会は今までは一般誌面を用いた対外発表と、現代いけばなの創造文化の発信に努めて参りましたが、今後は古典伝承文化としてのいけばなを含め従前より力を入れて参ります。一般に広く宣伝出来る場での発信にも一段と力を入れて参りたく、諸先生方の御協力を得て華道文化振興に力をお貸し頂きます事願ひ上げます。

前号を出してから、三年近く過ぎてしまい失礼致しました。出来るだけ一年に一回と思っています。今後共よりしく、ご支援、ご協力の程、お願ひ申し上げます。

いけばなという方向ではなく、むづかしい様で残念であります。

この三年間で多く消えて行きました。道具の需要が少なくなつて来ていますが、それと共に価格が上がり、不便のみならず、一段と消費が小さくなつて来ています。

傳統を傳へて二百五十九年
創流寛延參年

創美流華道家元

十五世 渡 華 靖

創美流華道會館
東京都東久留米市前澤

電話 〇四二(四七二)四〇二二
電話 〇四二(四七二)二六一六
電子掲示板 www.sobinyu.jp
電子通信 info@sobinyu.jp

會員募集



全國渡邊會

嵯峨源氏渡邊(部) 党的祖業
顕彰を目的に設立され活動を
致しています。

相談役 渡 邊 泰 次
會長 渡 邊 昇
事務局長 渡 邊 元 興

事務局
東久留米市前澤五一七二二十七
電話 〇四二(四七二)四〇二二
電話 〇四二(四七二)二六一六
電話 〇四二(四七二)二六一六

伝統文化いけばな体験講座

自由民主党広報本部 文化・スポーツ局主催



前列左より細田博之、河村建夫
後列左より松本洋平、代表、並木正芳 各衆議院議員(第6回)

□第五回いけばな体験講座

「美しい国日本」には美しい伝統文化がある。
○平成十九年三月七日(水) 九〇一号室
○参加者 五十名内国会議員九名
二田孝治、竹本直一、保坂三蔵、有村治子、
木原誠二、亀岡偉民、福田良彦、猪口邦子、
神取忍(敬称略)
○協力 JA愛知みなみ渥美スプレーマム出荷
連合、(社)華道未生流、創美流華道

□第六回いけばな体験講座

「伝統文化は日本の国家の基盤であります」
○平成二十年三月五日(水) 九〇一号室
○参加者 六十名 国会議員十二名
細田博之、河村建夫、中川雅治、並木正芳、
木原誠二、鈴木淳司、亀岡偉民、松本洋平、
伊澤京子、石原宏高、遠藤利明、新藤義孝
(敬称略)
○協力 JA愛知みなみ渥美スプレーマム出荷
連合、山形県花木生産者協議会

□第七回いけばな体験講座

「春休みに親子で参加できる講座を開催」
○平成二十一年三月二十五日(水) 一〇一号室
○参加者 四十名 国会議員五名
細田博之、古屋圭司、新藤義孝、中野正志、
原田憲治(敬称略)
○協力 JA愛知みなみ渥美スプレーマム出荷
連合、山形県花木生産者協議会



神取忍広報本部・文化
スポーツ局長(第5回)



有村治子参議院議員
(第5回)



木原誠二衆議院議員
(第5回)



第一回より毎回参加されていま
す 園田天光元衆議院議員



松本洋平広報本部文化・
スポーツ局長(第6回)



壇上にて代表の指導により花をい
ける細田博之幹事長(第7回)



猪口邦子元少子化担当大臣を中心に参加議員の
皆様(第5回)



壇上にて花をいける河村建夫広報本部長(第6回)



写真「農耕と園芸」 「自民党」提供
子供も大人と共にいけばな初体験
(第7回)



壇上にて代表の指導により花をい
ける細田博之幹事長(第7回)